

## 決意を新たに

# 成人を祝う

8月15日、戦後50周年の記念日にあわせ農環センターで、

平成7年度の成人式が行われ、晴れの門出を祝いました。

今回で8月の成人式は2年目をむかえ、服装は軽装になりながらやかな雰囲気の中で行いました。

今年度の新成人は対象者58人の中から、「重要な権利を与える大人の仲間入り」をすることに不安な気持ちと、今まで以上に責任ある態度で数々の行動に臨む事を期待され、時に大きな壁にぶつかることもあります。

人の該当があり（ブラジルの方2人を含む）うち45人が出席されました。また、議会、教育関係、恩師が来賓として招かれました。

# 祝成人式



らされました。

また、新成人の代表、岩山剛さん、原真知子さんの2人から、「重要な権利を与える大人の仲間入り」をすることに不安な気持ちと、今まで以上に責任ある態度で数々の行動に臨む事を期待され、時に大きな壁にぶつかることもあります。

今年度の新成人は対象者58人の中から、「重要な権利を与える大人の仲間入り」をすることに不安な気持ちと、今まで以上に責任ある態度で数々の行動に臨む事を期待され、時に大きな壁にぶつかることもあります。

人の該当があり（ブラジルの方2人を含む）うち45人が出席されました。また、議会、教育関係、恩師が来賓として招かれました。

式典では、村長より「終戦から50年の節目の日、敗戦の焦土から先人の努力で今日の経済大国、平和な長寿社会が築かれ、来るべき21世紀は皆さんがその双肩で担っていくなければなりません」と若者へ激励とお祝いの言葉を述べました。

## ▲決意をのべられる岩山さん、原さん



▲緊張の中、気持ちも新たに

ムが代表の井沢めぐみさんに手渡されました。

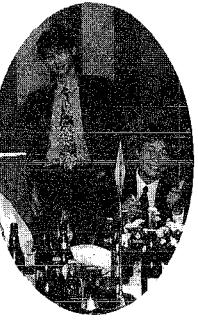
式典終了後、記念撮影、祝賀会に移り、正午に参加者全員が戦没者に対し黙祷をささげました。

祝賀会は、成人者の近況報告などをまじえ、久しぶりの再会に喜び、にぎやかに行われました。

員が戦没者に対し黙祷をささげました。

また、記念品としてアルバムが代表の井沢めぐみさんに手渡されました。

## ▲祝賀会での様子



▲祝賀会での様子

## 夢を叶へ、心を抱き続ける

### 成人おめでとう

#### 新成人に贈る言葉 宇宙開発事業団宇宙実験搭乗部員 向井 千秋

子どものころ、「大きくなったら何になる？」と聞かれ、「お医者さんになる」と作文に書いたのは、たしか小学校四年生のときでした。そのころ、すぐ下の弟が、高熱で骨が弱くなるという難病にかかりました。母は足にギプスをはめた弟をおんぶし、東京への病院通いを続けました。そんな弟を見ながら育った私は、「医者になりたい」と心に決めたのです。

#### 好奇心から 宇宙飛行士に応募

いくつになつても、夢を見られたら最高！——そう思つていていた私に、宇宙へ飛び立つていました。母は足にギプスをはめた弟をおんぶし、東京への病院通いを続けました。そんな弟を見ながら育った私は、「医者になりたい」と心に決めたのです。

#### 自分のやりたいことをスタートさせる

ことのできた三十二歳は、本当に偶然の出来事でした。ある朝、新聞を開くと、「宇宙飛行士募集」という小さな記事が目に止まつたのです。

いまから十年前、三十二歳のときでした。宇宙から地球を見たら、どんなにきれいだろう——その記事を切り抜いて、財布にしまっておいた私。ぎりで、願書を投函したのです。それは「チャレンジ精神」

です。私は、人間の能力には、それほど差がないと思つています。あとは、自分の中に夢をもち、それを抱き続けること

があるとすれば、結果がどうあれ、自分がやりたいと思ったことを、ためらわずにスタートさせることです。

"If you can dream, you can do it"——あなたが夢や希望をもてば、それは本当に実現

#### 人間の能力には それほど差がない

医学と宇宙に接点を見いだすことのできた三十二歳は、私にとって人生の大きな分岐点となりました。

こうした経験から、二十歳になられた皆さんに言えることがあります。すると、自分がやりたいと思つたことを、ためらわずにスタートさせることです。

（談）

だけ努力する——あとはケ・セラ・セラ（どうにかなるだろう）という、生來の樂天的な性格が、医者になる夢を現実のものにしたのではないでしようか。

「好奇心から宇宙飛行士に応募」というよりも、「好奇心」でした。もつと正直に言えば、宝くじを買って手にしたときのよくな駄目でもともと」という気分でした。

ところが奇跡が起こり、宇宙への切符を手にしたのです。そして壮大な夢が、突然身近なものとなりました。

（談）

するという意味です。この言葉は、私がアメリカで聞いた一番好きな言葉です。何もしらないで、あのとき、思い切つてやっておけばよかった」と悔いを残すよりも、たとえ駄目だったとしても、目標に向かって闘つた後のさわやかさは、何ものにもかえがたいものだと思うのです。そして、たとえ思った通りの道が開けなくとも、必ず違う方向でその努力は生きられるはず

です。私は、人間の能力には、それほど差がないと思つています。あとは、自分の中に夢をもち、それを抱き続けることができるかどうかのだと思ひます。成人を迎えたられた皆さん、小さな夢や大きな夢を大いに心に抱いてください。

（談）

（写真） 向井 千秋さん  
プロフィール  
（むかい・ちあき）  
宇宙開発事業団宇宙実験搭乗部員。医学博士。慶應義塾大学医学部卒。四十二歳。心臓外科医から宇宙飛行士に応募し、一九八五年八月、毛利衛さんと土井隆雄さんとともに、日本人初の宇宙飛行士になる。一九九四年七月、アメリカのスペースシャトル「コロンビア」に搭乗。宇宙で八十一日間で地球を二百三十六周する。女性として一回のフライトで最長の宇宙滞在記録を樹立。趣味はスキーや水泳、ゴルフ、テニス。

（写真） 宇宙開発事業団提供